

【事例3】 北浦におけるアサザ植栽

実施年度	平成14年度～	連携・協働形態	その他												
事業内容	アサザの植栽・株分け・養生 大船津及び爪木地区への植栽 沿岸3小学校(豊郷・豊津・中野西)														
連携・協働の範囲	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>計画</th> <th>実施</th> <th>実施後の評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>NPO</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				計画	実施	実施後の評価	行政				NPO			
	計画	実施	実施後の評価												
行政															
NPO															

(行政)

市町村名	鹿嶋市	担当課	環境経済部環境課	電話	0299-82-2911
------	-----	-----	----------	----	--------------

連携・協働事業を行ったきっかけ (発意者:NPO)
植生帯の復元

役割分担
NPO側：株分け及び植栽の計画・実施指導。
行政側：株分け及び植栽の手伝い。

連携・協働によるメリット等(事業成果)
平成14年度に大船津地区へ植栽し、平成15年度は爪木地区へ植栽。

連携・協働する上で配慮した点
連携をよくすること。

課題と対応
平成15年度は、2回目の株分け・植栽となり、スムーズな作業が出来た。

連携・協働の今後の展望
アサザ基金指導の基、植生帯復元及び水質浄化に向け連携していきたい。

(協働相手のNPO)

団体名	特定非営利法人アサザ基金	電話	029-871-7166
住所	〒300-0233 牛久市栄町6丁目387番地		

連携・協働事業を行ったきっかけ (発意者:NPO)

アサザ基金は1995年に開始された市民による霞ヶ浦・北浦の自然再生事業「アサザプロジェクト」を推進している。

霞ヶ浦・北浦においてアサザ群落をはじめとする植生帯の減衰が著しいことから、2000年より、国土交通省との共同で市民による湖岸植生帯の復元事業を湖の11箇所で開始した。その1箇所として、かつてアサザの大群落のあった鹿嶋市大船津地先での事業を進めるにあたり、小学校や地元住民の参加によって地域社会と湖との関わりを取り戻すことをねらいに、市との協働を実施している。

連携・協働によるメリット等(事業成果)

- ・ 2002年度、2003年度共に、北浦沿岸3つの小学校が参加してアサザの植栽を行った。のべ約150名の子ども達が参加した。
- ・ この事業実施に関連し、市内の10の学校(8小学校,2中学校)に子ども達の手によってビオトープが設置され、水生植物の保護育成と環境学習に活用されている。
- ・ 子ども達によるお年寄りへの聞き取り調査を実施し、植栽計画の参考にした。これによって高齢者の社会参画の機会ができた。
- ・ 事業の成果が市広報で広く市民につたえられた。
- ・ 2003年には市内のスーパーマーケットからアサザプロジェクトへの参加のお申し出をいただき、再び市役所と連携して子どもたちの手で流域の森林を整備するイベントを実施することができた。

連携・協働する上で配慮した点

- ・ NPOと行政それぞれの能力や機能を活かし合うこと(学校での事業や栽培・植栽の指導はアサザ基金、資材の購入やバスの手配、各校の日程調整などは市役所が実施)

課題と対応

- ・ 本事業は小学校の総合学習を生かして推進されているが、学校側から講師料を支払う予算枠が充分にないため、私たちが継続的に学習支援にあたるのが難しい。

連携・協働の今後の展望

- ・ 環境、まちづくり、福祉などの施策を市民の目で総合化し、学校、企業、農林漁業者など多様なセクターとの協働による事業提案を今後も行っていきたい。